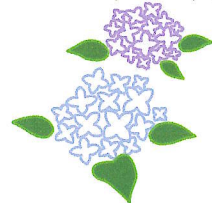


湯沢CS通信

令和7年7月11日 第83号
(発行) 湯沢市教育委員会
学校教育課 CS担当

六月下旬から各校では二回目の学校運営協議会が開催されています。提出していただいた協議会の記録からは「地域とともにある学校づくり」のために、多様な立場から意見を述べ、共通の目的に向かって何ができるのか、熱心に話し合っていたいていることが伺えます。ありがとうございます。



さて、今年度、各校で初めて実施するCSの取組、または校長先生が特に力を入れて実施したいCSの取組について、紹介します。各校の特徴が表れていて、校長先生方の意気込みも感じることができます。

湯沢東小学校

黒澤 進 校長先生

教職員と児童の組織である三部会に、学校運営協議会委員も入っていただき、検定受検支援や小中合同避難訓練、地域のお祭りへの参加を重点に、委員の方々と共に「ひびき合いみんなでつくる笑楽幸」の実現を目指します。

湯沢西小学校

伊藤 武 校長先生

今年度の本校の学校運営協議会は、「動くCS」をさらに進めるとともに、CSや地域学校協働活動をこれまで以上に地域や保護者に広め、学校・家庭・地域の一体感を感じられる活動を進めていきたいと考えています。

山田小学校

土田 裕志 校長先生

来年度の山田中閉校に伴い、地域とともに山田ブランドを築いてきた山田中の思いを山田小が引き継ぐべく、本年度の全ての運営協議会を山田中と合同で行います。そして小・中で山田地域のブランディングに挑みます。

稲川小学校

松野 誠子 校長先生

今年度は、学校運営協議会や地域学校協働活動推進員と連携し、多様な人材の確保と、地域への情報発信に力を入れます。「ふるさと弁当」「地域に元気を届けよう」等、稲川小学校が全校で進める地域プロジェクトを核に、「稲川の子どもをみんなで育てる」という風土の醸成を図ります。

雄勝小学校

渡邊 博久 校長先生

昨年、十周年記念事業を地域の皆様と成功裏に終え、雄勝小学校を地域にPRできました。これを土台に今年度は、地域で子どもたちが活躍する取組を検討しています。また、地域課題解決学習にも引き続き取り組み、地域とともにある学校づくりを様々な形で推進します。

皆瀬小学校

池部 亨 校長先生

今年度は、防災教室の実施を計画しています。昨年度まで中学校で実施していた防災教室に、学校運営協議会の協力の下、小学校の全校児童が参加する予定です。将来的には、地域の方々と共に実施できればと考えています。

湯沢北中学校

丹 俊章 校長先生

地域とともにある学校づくりを、小中学校九年間で段階的に進めることで、子どもたちの地域愛は深まるものと考え、小中の学校運営協議会組織を三つの同一班に再編成しました。特に「防災班」による小中合同の「防災教室」で、地域のために自分たちができることを考えさせたいと思います。

山田中学校

佐々木 誠 校長先生

「地域を愛する心を育むCSの取組」

閉校までの一年、進んで地域に貢献しようとする生徒の育成を目指し、山田小・中合同の学校運営協議会を設置します。「地域交流」「防災教育」「ブランディング」の三つのプロジェクトチームを作り、地域と連携してキャリア教育の充実を図ります。

湯沢南中学校

高橋 清隆 校長先生

生徒総会の時に、『令和七年七月七日の東鳥海山記念登山に向けて、音楽の街ゆざわの一員として市民歌と校歌を全国からいらっしやる方々に届けたい』という生徒の声がありました。湯沢南中学校の心のこもった歌声を届けます。

稲川中学校

船山 育士 校長先生

稲川中学校は、今年で開校五〇年の節目を迎えました。そこで、今年度は「ふるさとキャリア教育チーム」と「開校五〇年プロジェクトチーム」の二つの部門で協議と実践を進めることで学校、地域を盛り上げていきます。

雄勝中学校

池田 隆 校長先生

「私たちの考える雄勝の未来」をテーマに生徒と学校運営協議会委員が議論します。現在取り組んでいるCSプロジェクトに生徒の意見を反映させて改善を図っていく予定です。

皆瀬中学校

北林 悟 校長先生

「36名の地域の宝に『未来にきらめく力』を」皆瀬自治組織、皆瀬小学校と連携して、大きく二つのことに取り組みます。①十月四日に実施予定の地域協働イベント、②自衛隊指導による防災学習です。地域に貢献しながら、生徒に「未来にきらめく力」を育みます。

◇ お手数をおかけしますが、委員の皆様に出している学校運営協議会の開催案内を、私までメールでお送りくださいますようお願いいたします。

学校教育課指導班 k-shido-gr@city.yuzawa.lg.jp

CSディレクター 伊藤秀樹 宛